

地区労福協第28回定期総会開催



▲主催者代表挨拶 菊永会長

1月16日(水) 18:30~「佐世保地区労福協 第28回定期総会」を、労働福祉センターにおいて開催しました。

総会は、野原副会長の開会の挨拶で始まり、議長団に、全水道(木村蓄将代議員)、JP労組(北川修司代議員)を選出、最初に、菊永会長より主催者を代表して、「今、グローバルイズムが世界を覆っている。このことによって、格差や貧困が広がっている。日本も変わらない。経済状況が若干良くなっているといっても格差の問題については解消できない問題がある。これらを改善するためにも、政治を変えていくことが重要」と挨拶。来賓を代表して最初に、県労協より松尾清弘事務局長、続いて佐世保市より中島幸彦観光商工部次長、民進党より宮島大典第4区総支部長、社民党より早稲田矩子佐世保総支部代表の4人の皆様より挨拶がありました。続いて、議案の報告、審議事項の1号議案~4号議案については執行部提案どおり承認され、第5号議案の佐世保地区労福協新役員選出(案)を原田隆史役員推薦委員会の委員長より提案、満場一致で承認されました。第6号議案「スローガン採択」を議長団より行い、承認されました。

最後に、豊里副会長の閉会の挨拶の後、菊永会長の団結ガンパロー三唱で終了しました。

労働相談ダイヤル周知街頭行動実施



▲職場等で悩みがあれば労働相談ダイヤルへ



▲併せて、奨学金制度の改善を!



▲街頭行動お疲れ様でした。

1月4日(日) 11:30~四ヶ町アーケード(島瀬公園前)に於いて、14人の参加のもと、12月6日~7日の2日間にわたり実施される労働相談ダイヤルの周知・アピールと、奨学金制度の改善に向けた取り組みアピールの街頭行動を行いました。

今回は、杉島副議長のご家族にも参加を頂き、アピール・教宣に参加頂きました。参加された皆様大変お疲れ様でした。

編集後記 H・K 新しい年を迎え、今年もよろしくお祈りします。昨年、参議院選挙をはじめ、波佐見町議選挙など大変お世話になりました。今年も、大きな動きがありそうです。今年もご支援ご協力をあらためて、よろしくお願い申し上げます。



JTUC
SASEBOCHIKYO

連合長崎

させぼ

NO. 22
連合長崎 佐世保地域協議会
〒857-0851
佐世保市稲荷町2-28
TEL 0956-20-0565
Fax 0956-20-0567
Email: sasebo-rengo@hop.ocn.ne.jp
2017年1月20日
発行責任者: 鴨川博明

新年のごあいさつ



議長 菊永昌和



2017春闘は、すべての働く者の底上げ・格差是正をはかろう!

新年あけましておめでとうございます。

2017年が皆様にとって明るく実りの多い年となるようお祈り申し上げます。

いま、生活者、働く者にとって大きな影響を及ぼす政策が進められています。

巨大与党である安倍政権は、昨年の臨時国会において、TPP承認案と関連法案、年金カット法案、カジノ解禁推進法案を次々に強行採決し、国民から厳しい批判の声が上がりました。カジノ推進法案の審議については、衆議院でわずか5時間半の委員会審議で強行。参議院でも「5年以内に見直す」などとした修正案を自民党が提示し、委員会採決を強行しました。

年金カット法案については、今回の改正で初めて「物価が上がっても、賃金が下がれば年金額を減額する」仕組みを導入。5年後の施行となりますが、国民の生活や地域経済への打撃は計り知れません。TPPにおいては、米トランプ次期大統領が「離脱」を明言し発行の見通しも無い中、

国民の7割が「慎重審議」を求めているにもかかわらず、採決を強行いたしました。国民審議をみても国民的議論を避け、数の力で押し通すという民主主義のかけらもうかがえません。今、最も求められているのは、国民・若者が将来に不安なく安心して暮らせる社会であり、少子化の歯止めです。私たちは「もう安倍政権のいいようにはさせない」といった志をひとつにし、今後の取り組みを進める必要があります。

2017春闘は、すべての組合が月例賃金の引き上げにこだわり、正規・非正規、組織・未組織、企業規模を超えて、すべての働く者の底上げ・格差是正をはかる春闘としなければなりません。

暮らしの底上げから消費拡大につなげ、デフレ脱却と持続可能な経済成長を実現していきましょう。

私たち組織された労働組合が、すべての働く者のために社会の不条理に対し、毅然と立ち向かい「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざしていきましょう。

佐世保地協第11回定期総会開催



▲主催者を代表して菊永議長挨拶

11月5日(土)15:00～「佐世保地協第11回定期総会」を労働福祉センター大会議室において開催。今年度も、連合「愛のキャンパの地方助成資金の申請が行われ、佐世保地区から1団体「佐世保音声訳の会」が受理されることとなり、地協総会の前段にて贈呈式を挙行し、連合長崎森光一会長より岩男栄子会長に、目録が手渡されました。



▲総会前段にて、連合「愛のキャンパ資金贈呈式」森会長より岩男会長へ目録贈呈

総会は、大田副議長の開会の挨拶で始まり、議長団に、西肥自動車労組(福富由貴代議員)、情報労連(中川行雄代議員)を選出。最初に菊永議長より「昨年の定期総会以降、連合の方針を受け、暮らしの底上げを推進しようという取り組みを進めてきた。しかし、格差の解消までは、来ていない状況である。アベノミクスの効果も実感がないし、社会保障制度は切り捨てられ、老後等・福祉関係については、自ら考えなければならない時代となった。この流れを変えるためにも政治を変えなければならない。」と挨拶。続いて、来賓を代表して、連合長崎森光一会長、民進党より宮島大すけ第4区総支部長、社民党より早稲田矩子佐世保総支部代表の3名の皆様より、挨拶がありました。

その後、1号議案～2号議案および総会宣言等を採択し、最後は豊里副議長の閉会の挨拶の後、菊永議長の団結ガンパロー三唱で終了しました。

地区労福協50歳からの生活設計セミナー開催



▲講師：全労済 原田隆史氏 ▲講師：労働金庫 城下麗子

12月7日(水)18:30～労働福祉センターにおいて、労福協主催「50歳からの生活設計セミナー」を開催。労働金庫佐世保支店より城下麗子氏、全労済佐世保支所より原田隆史氏を講師にお願いして、45人の参加をいただき、退職したあとの生活設計の準備の一助にさせていただくセミナーとなりました。

連合地協街宣車・安全祈願祭



11月5日(土)14:10～労働福祉センター駐車場において、連合地協の街宣車が14年経過したこともあり、新替えとなりました。

地協総会の前には車のお披露目と、今後の安全運行を祈願して、「連合地協街宣車安全祈願祭」を地協役員参加の下、開催いたしました。

今後とも、街宣活動などに活躍する予定ですので、よろしくお願いたします。

労働三団体2017年旗びらき開催



▲菊永実行委員長挨拶



▲連合長崎中川副会長挨拶



▲それぞれの組織の発展・春闘勝利をめざし
ガンパロー三唱

労働三団体は、2017年1月13日、(金)18:30～玉屋文化ホールに於いて、「労働三団体2017年旗びらき」を、来賓を含め約140人の参加のもと開催しました。最初に、主催者を代表して、菊永実行委員長より「2017の春闘については、月例賃金にこだわった取り組みを進めていきたい。そのことで、賃金の底上げ・底支えの道筋が出来ていく。安倍首相が言うような官製の春闘ではなく、我々労使がきちっと話しあって、道筋を創っていく。そういった春闘にしていきたい」と挨拶。続いて、来賓を代表して、連合長崎中川俊紀副会長、社民党より早稲田矩子佐世保総支部代表、民進党より宮島大すけ第4区総支部長の3名の皆様より挨拶がありました。その後、大田副実行委員長の乾杯で交流会に入り、最後は、和田副実行委員長の閉会の挨拶、菊永実行委員長の団結ガンパロー三唱で終了しました。

ご参加、ご支援・ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

北松ブロック2017年旗びらき開催



▲杉島代表挨拶



▲労働金庫・森北松支店長の乾杯



▲全労済野田係長の音頭で万歳三唱

北松ブロック連絡会議は、1月18日(水)19:00～、サンパーク吉井に於いて、「北松ブロック2017年旗びらき」を、23人の参加のもと開催しました。

最初に主催者を代表して、杉島代表より「政策実現に向けた行動や、春闘の取り組みなどについて」挨拶。続いて、来賓を代表して、淡田佐々町議、佐世保地協・鴨川事務局長より挨拶を受け、労働金庫北松支店森支店長の乾杯で交流に入りました。最後に、全労済野田係長より閉会の挨拶と併せて、各組織および参加者の皆様の発展とご健勝を祈念し、バンザイ三唱を行い終了しました。

参加された皆様大変お疲れ様でした。